

平成 28 年度第 1 回航空隊員研修会（福井会場）を開催

平成 28 年 8 月 24 日（木）～平成 28 年 8 月 25 日（金）の二日間に亘り、福井県福井市において、平成 28 年度第 1 回航空隊員研修会を開催いたしました。

研修会の概要は以下のとおりで、全国からお集まり頂いた航空隊員相互の活発な意見交換が出来ました。

【1 日目】：8 月 25 日（木）

14：30 ～ 挨拶 福井県安全環境部 防災対策担当課長 野路 敬也 様

14：45 ～ 事例発表 I 「福井県防災航空隊の概要と活動について」
福井県防災航空隊長 橋本 裕次 様

16：00 ～ 事例発表 II 「平成 28 年熊本地震活動報告」
長崎県防災航空隊長 中本 兼広 様

17：15 ～ 意見交換会

【2 日目】：8 月 26 日（金）

9：00 ～ 事例発表 III 「平成 28 年熊本地震にかかる緊急消防援助隊の活動概要とその考察」
高知県消防防災航空隊長 篠崎 浩 様

10：10 ～ 11：00 各グループに分かれての意見交換（自由テーマ等）

11：00 ～ 12：00 各グループごとのまとめ発表

12：00 ～ 質疑応答 意見交換等

《隊員研修会に参加して》 【アンケート結果より抜粋】

- ・日頃行っている自隊の訓練・研修ではどうしても視野が狭くなりがちで全国の同士が集まり、意見・情報交換できるこのような場は大変貴重で今後とも継続開催を望む。
- ・各航空隊の取組についての事例発表を聞き、改めて航空隊の活動の重要性を認識することができた。
- ・他航空隊の手技や活動を知ること、メリット・デメリット等の多くの情報を得ることができた。デジタルの課題や災害時対応等検討課題はいろいろあるが、各種の意見を踏まえながら自隊としてより良い方向へ行くべく、今回の隊員研修を活かしていきたい。
- ・全国の航空隊員が集まる研修会はここだけで、大災害が予想されている中、顔の見える関係の大切さを強く感じる。このため、当該研修会の継続は重要。
- ・他航空隊の事例から新鮮な活動内容が聞けて大変勉強になった。また、全国の航空隊の皆様との交流が図れたことが一番の収穫。（災害はない方がいいが）どこかの現場で再会した際は、スムーズに連携が図れると思います。
- ・他都市の消防関係者とたくさん話ができて、とても刺激になりました。各隊で救助方法や組織体制等が異なり、当隊でももう一度検討した方がいいと思ったこともありました。（このような貴重な経験ができたので）今後はこの経験を活かし、困ったことや解らないことがあれば他の消防関係者に教えて頂き、情報の共有化を図り、航空救助の技術・知識の向上を図りたい。

等々、たくさんの御意見を頂きました。感謝申し上げます。